

【ハイパーターミナルによるデータ転送】 (M1890A の場合)

1. 概要

WINDOWS 95 のハイパーターミナルを使用して M-1890A をパソコンと接続し、リモートモードでの動作を可能とします。デバイスの動作範囲を指定しなければならない場合や、データ転送する場合に、リモートソフト「PPC」等をお持ちでない場合に使用します。

2. パソコンとM-1890A の接続

RS-232C ケーブル (ストレート) で接続してください。

3. M-1890A 側の設定

通信条件の設定 (ボーレート等...)

「I/O」キ -、「7」キ - と押し、ボーレート等それぞれ「 」で選択したら「ENT」を押していく。最後に「COMPLETE」と表示され、この設定が保存されます。

転送フォーマットの設定

「EDIT」キ -、「1」キ - と押し。「 」キ - でフォーマットを選択し「ENT」を押すと「COMPLETE」と表示され、この設定が保存されます。

4. パソコン側の操作

パソコンを立ち上げ WINDOWS 95 のハイパーターミナルを起動する。

新しい接続のダイアログが出るので、名前を入力しアイコンを選ぶ。(ここは新しい接続時の設定をキャンセルし、ターミナル画面の状態、メニューのなかの「ファイル」の「プロパティ」をクリックしても結構です)

電話番号のダイアログが出たら、COM1 を使用する場合は「COM1 ヘダイレクト」に設定して、通信条件をロムライターと合わせ OK をクリックします。

キーボードから「Ctrl」を押しながら「E」を2回押して下さい。(入力はすべて大文字)

ロムライターの液晶表示が「REMOTE MODE」となり、パソコン画面上に「#」マークが表示されます。(この状態にならない時は、通信条件が合っていないかケーブルに問題があることが考えられます)

上記のような状態になっていれば、パソコンがロムライターのターミナルとして動作していますので、「#」マークに続けてコマンドをキ - 入力していただければリモートで操作が可能です。

【ハイパーターミナルによるデータ転送】 (M1890A の場合)

5. パソコンからロムライターへのデータのダウンロード

「RL」と入力し「リターン」

(ロムライタの表示が「REMOTE MODE」のままですがデータフォーマットの入力待ち状態となります。

ハイパーターミナルのメニューの「転送」の中の「テキストファイルの送信」をクリックし、ダウンロードしたいファイルを選択し「開く」をクリック。するとダウンロードが開始されます。

正常にダウンロードが終了すると、パソコンの画面上に「#」のみ表示されますのでこれで完了です。

以上